

内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪（申請中）
令和6年度 第78回全日本総合バドミントン選手権大会

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 東京都バドミントン協会
- 3 後 援 スポーツ庁・東京都・調布市・公益財団法人東京都スポーツ協会
(予 定) 公益社団法人調布市スポーツ協会・一般財団法人上月財団
- 4 協 賛 株式会社JTB・ヨネックス株式会社・CRG ホールディングス株式会社
ダイドードリンコ株式会社・味の素株式会社
- 5 期 日 令和6年12月24日（火）～12月30日（月）
- 6 会 場 武蔵野の森 総合スポーツプラザ
〒182-0032 東京都調布市西町 290-11 電話 042-488-8607
京王線「飛田給駅」下車徒歩5分
- 7 種 目 男子単・複、女子単・複、混合複
- 8 競技規則 令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程による。
- 9 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- 10 使用用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和6年度第1種検定合格水鳥球を使用する。但し、使用するシャトルの銘柄は次の通りとする。
・トーナメント（ヨネックス株式会社）
・GFN110（株式会社ゴーセン）
・SKYCROSS EX（ミズノ株式会社）
- 11 参加資格及び出場基準
令和6年度（公財）日本バドミントン協会登録会員で下記に該当する者。
- (1) 本選出場有資格者
- A. 令和5年度全日本総合選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 8位以内
 - B. 令和6年度全日本社会人選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 8位以内
 - C. 令和6年度全日本学生選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 4位以内
 - D. 令和6年度全日本教職員選手権大会 ランキング男女単・複 2位以内
 - E. 令和6年度全国高等学校選手権大会 ランキング男女単・複 2位以内
 - F. 令和6年度全日本ジュニア選手権大会 ランキング男女単・複(ジュニアの部) 2位以内
 - G. 日本ランキングサーキット 2024 大会後発表の日本ランキング男女単・複、混合複 8位以内
 - H. 予選男女単・複、混合複 通過者 若干名
- (2) 予選出場有資格者
- A. 令和6年度全日本社会人選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 9位—16位
 - B. 令和6年度全日本学生選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 5位—8位
 - C. 令和6年度全日本教職員選手権大会 ランキング男女単・複 3位—4位
 - D. 令和6年度全国高等学校選手権大会 ランキング男女単・複 3位—4位
 - E. 令和6年度全国中学校バドミントン大会 ランキング男女単・複 優勝者
 - F. 令和6年度全日本ジュニア選手権大会 ランキング男女単・複(ジュニアの部) 3位—4位
 - G. 日本ランキングサーキット 2024 大会後発表の日本ランキング
男女単・複、混合複 9位—16位
 - H. 日本ランキングサーキット 2024 大会 男女単・複、混合複 8位以内
 - I. 各ブロック（地区）推薦男女単・複、混合複 各1名及び1組
 - J. (公財) 日本バドミントン協会推薦者 若干名

※上記（１）、（２）のＡ～Ｇに該当する者で、大会運営規程第４章第１７条（１）に該当しない者がいる場合は、その大会のランキングで順位を繰上げる。

- （３）コーチ席に入る監督、コーチ、マネージャーは、大会運営規程第４章第１７条の規定により、令和６年度（公財）日本バドミントン協会の会員登録が必要。
別途通知いたします「ＡＤカード事前申請書」に会員登録番号を記載すること。

１２ 組合せ （詳細は、「【別紙】選組合せ基準」を参照。）

（１）予選組合せ抽選会

- ①（公財）日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、主管団体役員が抽選を行い、組合せを作成する。
 - ・日程：令和６年１１月２３日（土）１０：００～
 - ・会場：（公財）日本バドミントン協会 会議室
- ②組合せ時のシードは、（公財）日本バドミントン協会が令和６年１１月に発表する日本ランキングにより決定する。
- ③組合せは、【別紙】組合せ基準による。
- ④組合せ抽選結果は、大会ＨＰに公開する。

（２）本選組合せ抽選会

- ①（公財）日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、主管団体役員が抽選を行い、主管団体役員が組合せを作成する。
選手及び監督の立会を可とする。
 - ・日程：令和６年１２月２５日（水）１５：００～
 - ・会場：武蔵野の森 総合スポーツプラザ内を予定
 - ・抽選順：男子単、女子単、男子複、女子複、混合複
 - ・予選出場する本選シード位置選手が属する予選ブロックの試合を優先的に組み込み本選抽選会までには、本選シード位置選手名を確定する。
その他 予選各勝ち上りは予選ブロック番号で本選抽選を行う。
- ②組合せ時のシード位置は、（公財）日本バドミントン協会が令和６年１１月に発表する日本ランキングにより決定する。
- ③組合せは、【別紙】組合せ基準による。
- ④組合せ結果は、各種日本選抽選後に本選ドローを大会ＨＰに公開する。

（３）本選ドロー数について

- ①本選ドロー数は３２ドロー、または ３６ドローとする。
- ②判断基準としては、以下とする。
 - ・予選勝ち上がりの為の試合数が２試合以内となる種目は、本選３２ドローとする。
 - ・本選３２ドローの場合に、予選勝ち上がりの為の試合数が３試合以上となる種目は、本選３６ドローとする。
 - ・申込締め切り時（令和６年１０月２５日（金）１７時締め切り）の選手数による判断とする。

（４）出場選手の棄権の扱い

- ①棄権の扱い：令和６年１０月３１日（木）１７時以降は考慮しない。
- ②棄権については、棄権届による申請を行うこと。

（５）本選出場１６シード以内の選手の棄権の扱い

- ①棄権の扱い：令和６年１２月１３日（金）１７時厳守（棄権届による申請）までとする。
- ②本選１６シード以内の選手が棄権する場合は、シード位置を繰り上げる。
シード枠に空きが生じた場合は、一般抽選枠とする。

- 1 3 日 程 令和6年12月24日(火) 16:00 代表者会議
(会場:武蔵野の森 総合スポーツプラザ内を予定)
- | | | |
|-----------|-----|-----|
| 12月25日(水) | 各種目 | 予選 |
| 12月26日(木) | 各種目 | 1回戦 |
| 12月27日(金) | 各種目 | 2回戦 |
| 12月28日(土) | 各種目 | 3回戦 |
| 12月29日(日) | 各種目 | 準決勝 |
| 12月30日(月) | 各種目 | 決勝 |

1 4 参加費納入方法

- (1) 1名1種目 10,000円(高校生以下 5,000円)
- (2) 都道府県協会で一括とりまとめの上、次の口座へ納入のこと。
金融機関 みずほ銀行 新宿支店 口座番号 普通5715619
口座名 東京都バドミントン協会 山中達雄
※現金書留による申込みは受け付けません。

1 5 申込方法

- (1) 申込期間:令和6年9月30日(月)から令和6年10月25日(金) 17時締め切り厳守

(2) 申込方法

各都道府県協会は、所定の参加申込書を作成し(正)・(副)に所属協会会長印を捺印の上、一括して下記送付先に送付すること。また、「11 参加資格及び出場基準(2)-I)に該当する有資格者については、所定の参加申込書の他に、各ブロック代表者(理事長)の「ブロック(地区)推薦書」を添付すること。(控)は、申込み都道府県協会の保管となります。

※作成した「参加申込書」は、大会事務局へ電子データ(エクセルファイル)で送付すること。

(正)の送付先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
(公財)日本バドミントン協会

(副)の送付先

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストック西新宿401号
東京都バドミントン協会
第78回全日本総合バドミントン選手権大会事務局
電子メール jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp

- (3) 申込締め切り 令和6年10月25日(金) 17時必着のこと

電話・FAX・電子メールのみによる申込みは受け付けません。

※「ブロック(地区)推薦書」の提出期限は、「申込締め切り」と同様とする。

1 6 棄権届(申込後の棄権)

- (1) 大会を棄権する場合は、所定の棄権届を(公財)日本バドミントン協会及び主管団体 東京都バドミントン協会に提出する事。
棄権届フォーマットは、申込案内時に各都道府県協会及び各ブロック代表者に同送する。
- (2) 怪我や病気による棄権の場合は、医師の診断書を提出すること。
- (3) 出場選手の棄権の扱い
 - ・出場選手においては、令和6年10月31日(木)以降は考慮しない。
 - ・本選16シード以内の選手の棄権においては、令和6年12月13日(金)17時までに棄権届による申請が有った場合は、シード位置を繰り上げる対応を行う。

17 表 彰

- (1) 男子単・女子単の優勝者に内閣総理大臣杯及び賞状を授与する。
男子複・女子複・混合複の優勝者に文部科学大臣杯及び賞状を授与する。
- (2) 各種目優勝者に（公財）日本バドミントン協会会長杯を授与する。
- (3) 各種目3位までの入賞者に（公財）日本バドミントン協会メダル及び賞状を授与する。

18 大会事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-37 ストーク西新宿401号
東京都バドミントン協会
第78回全日本総合バドミントン選手権大会事務局
電話 03-3365-2785 FAX 03-3365-2100
電子メール jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp

19 備 考

- (1) 試合時の服装は、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。
ウェア上衣の背面には、『都道府県名』または『チーム名』を表示すること。
なお、文字列の大きさについては大会運営規程第24条による。
- (2) ドーピングについて
 - ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - ②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
 - ③18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
 - ④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - ⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。
- (3) 事故による応急処置は行うが、その後の責任は参加者の負担とする。
- (4) 大会参加に際して提出される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
- (5) 練習時間については、大会HPに公開する。

【別紙】 組合せ基準

1 予選組合せ抽選会

日 程： 令和6年11月23日（土）10：00～

会 場： （公財）日本バドミントン協会 会議室

主旨説明： レフェリー

※本選ドロー数（32ドロー又は36ドロー）も併せて決定する。

抽 選 会： 主管団体役員が抽選を行う。

抽選会は、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順にて行う。

抽選結果： 大会HPに公開する

2 本選組合せ抽選会

日 程： 令和6年12月25日（水）15時～

会 場： 武蔵野の森 総合スポーツプラザ内を予定

主旨説明： レフェリー

抽 選 会： 主管団体役員が抽選を行う。選手、監督立会可。

予選出場する本選シード位置選手が属する予選ブロックの試合を優先的に組み込み

本選抽選会までには、本選シード位置選手名を確定させます。

その他 予選各勝ち上がりは、ブロック番号で本選抽選を行う。

抽選会は、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順にて行う。

抽選結果： 各種日本選抽選後に本選ドローを大会HPに公開する。

3 組合せ方法

- ①令和6年11月発表の「日本ランキング」に基づき、大会出場者ランキング順位に1番目から16番目の選手をシード権保有選手とする。
男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の各種目に適用する。
- ②本選組合せは、ランキング順位に1番目から16番目までのシード権保有選手を上位から順に第1シードから第16シードに入れる。ランキング順位及びポイント数が同数の場合は抽選にてシード順位を決める。
- ③予選組合せは、予選に出場するシード権保有選手を各予選ブロックの第1シードとする。
シード 権保有選手同士が対戦しない組合せとする。
- ④予選に出場したシード権保有選手が予選で敗退した場合は、本選におけるシード順位を順次繰り上げるものとする。
- ⑤予選に出場したシード権保有選手が敗退し、シード順の繰り上げにより本選16のシード枠に空が生じた場合は、その枠を一般抽選枠とする。
- ⑥予選及び本選の組合せは、大会運営規程 第5章「大会の組合せ方法」第28条・第29条・第30条を適用する。
 - ・第28条
組合せは、当該大会のレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示により行う。
 - ・第29条
ダブルスにおけるパートナーが同一大会のシングルスにそれぞれ出場する場合のシングルの組合せは、原則として等分に分けるものとし事情によっては相異なる1/8に組み入れることまで認める。
 - ・第30条
前年度の同一大会の第1回戦に対戦したプレーヤーが、再び第1回戦で対戦することを避けなければならない。
- ⑦シード位置は、大会運営規程 第32条による。
- ⑧大会運営規程 第31条は適用しない。
第1回戦の同一都道府県同士の対戦を可として組合せ抽選を行う。
- ⑨組合せは、シード権保有選手のシード枠決定後、シード権保有以外の選手を抽選にて行う。
ただし、大会運営規程第29条及び第30条を配慮し、同条に該当する選手を優先して抽選を行う。
- ⑩組合せ抽選で、前年度大会（令和5年度全日本総合バドミントン選手権大会）の第1回戦と同一の対戦が生じた場合は、組合せ抽選をやり直す。
- ⑪棄権の取り扱い
 - ・ 出場選手においては、令和6年10月31日（木）以降は考慮しない。
 - ・ 本選16シード以内の選手の棄権においては令和6年12月13日（金）17時までに棄権届による申請が有った場合は、シード位置を繰り上げる対応を行う。
シード枠に空きが生じた場合は、一般抽選枠とする。